

まつやま働き方改革交流会

参加
無料

「イクボス宣言後、 みなさまの組織ではどうですか」

イクボスたちを先頭に、

幸せを実感できるまちづくり・職場づくりはできていますか？

昨年11月の「松山イクボス合同宣言式」から、間もなく1年。

『働き方を改革しよう！というだけで、何も変わっていない』

『採用も厳しくなり、人の定着にも課題がある。焦るばかりで進んでいない』

『取り組みを考え始めたが、社内で賛同してもらえない』

『一部の人だけが恩恵を受ける状態になっている』

など、まだまだ初めの一歩から進んでいない・・・という企業が多いようです。

実行する「プロセス」に意味がある！

「働き方改革」を実践している企業は、実際どんなことに困っていて、どんなことで苦労しているのか。その事例を聞いて、今一度、「イクボス」「働き方改革」がなぜ必要なのか、考えてみませんか？

イクボスとは

職場で共に働く部下・スタッフのワークライフ・バランスを考え、その人の人生とキャリアを応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指します。



【日時】10月19日（木）13：30～15：30

15：30～16：00（名刺交換など交流が必要な方）

【会場】コムズ5階会議室（松山市三番町6丁目4-20）

【定員】15社（1社2名程度、先着順）

【対象】このセミナーに興味のある企業

【コディネーター】特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ

堀田 真奈氏

【申込方法】電話またはホームページよりお申込みください

【事例発表者】

株式会社ファインデックス

（従業員数222名・ソフトウェア開発）

佐川印刷株式会社

（従業員数90名・印刷）

有限会社モンド

（従業員数18名・水産加工）

松山市役所

（職員数 3,334名）

お申込み・お問合せ